

EPO中部・中部ESDC SDGs社会教育(社会ESD)研究会の取組

211211

□ーカルSDGsのためのESDの社会実装
～SDGs社会教育を考える

報告者

環境省EPO中部・中部地方ESD活動支援センター
原 理史(はら まさし)

全国ESDフォーラム分科会活動(5-7:交流機会の提供)

- 中部地域では、

「ローカルSDGsのためのESDの社会実装」を目指す。

SDGs社会教育研究ワーキング(5-1:ESDワークブック)

- 中部地方のローカルSDGsを担う人材育成に役立つESD情報ツールパッケージとして、

「(仮)中部版ESDワークブック～学生・社会人のための地域社会SDGs実践」(プロトタイプ版)を作成する。

専門家コアメンバーWG、敬称略

- 古澤礼太
中部大学国際ESD/SDGsセンター准教授 中部ESD拠点協議会事務局長
- 水上聡子
EPO中部運営委員 アルマス・バイオコスモス研究所代表
- 堺 勇人
EPO中部運営委員
一般社団法人 環境市民プラットフォームとやま（PECとやま）事務局長
- 原 理史
中部地方ESD活動支援センター
中部大学国際ESD/SDGsセンター研究員（非常勤）

【オブザーバー】 佐藤堅太 環境省 中部地方環境事務所環境対策課主査

【事務局】 清本三郎 EPO中部統括

SDGs社会教育研究会 スケジュール（実績）

～5月

準備

6-9月

学びあいの
場の開催と
研究会

10～11月

社会ESD
実践活動

12月

全国ESD
フォーラム
(12月10、11日)

1月～2月頃

ワークブック
プロトタイプ
とりまとめ

- ・ 社会ESD体系の
リサーチ
- ・ ワーキングブックの
あらすじ
- ・ 「学びあいの場」の
開催計画

- ・ 「学びあいの場」への
関係機関・地域に参
加を呼びかけ
- ・ 第1回研究ワーキン
グ(7/8)社会ESD体
系とワークブックの構
成、実践活動開催計
画
- ・ 「学びあいの場」の開
催オンライン(第1回:
8/26、第2回9/16)
- ・ 第2回研究ワーキン
グ: 学びあいの場開
催評価、実例整理、
ワークブック(9/30)

学びあいを踏まえた
現場とオンライン併
用の社会ESD実践
セミナーの開催
(10/30)

- ・ 全国フォーラムへ
の参加、発表
(12/11オンライン)
- ・ 全国フォーラム振
り返り、ワークブッ
クへの反映
- ・ 第3回研究ワーキン
グ: 全国フォーラ
ム振り返り、ワーク
ブックへの反映
(12/16)

- ・ ワークブック内
容のとりまとめ
- ・ プロトタイプの開
閉

開催実績

会議・イベント	期日	場所	内容	参加者
SDGs社会教育研究ワーキング第1回	7月6日	福井県福井市	<ol style="list-style-type: none"> 自己紹介と参加者ESD活動内容の共有 研究会ワーキングの議論 	7
SDGs社会教育～学び合いの場①	8月26日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演「ローカルSDGsの担い手に求められる資質・能力、知性とは～持続可能な社会に向けて、好循環を生み出す人のあり方、学び方、働き方」 ○話題提供「求められる担い手：福井県坂井市のまちづくりの取組から考える」 ○パネルディスカッション&フロアディスカッション 	65
SDGs社会教育～学び合いの場②	9月16日	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ○基調講演「ローカルSDGsの担い手を育成する、SDGs社会教育実践の現場から」 ○話題提供「担い手を増やすために～環境市民プラットフォームとやまの取組」 ○パネルディスカッション&フロアディスカッション 	38
SDGs社会教育研究ワーキング第2回	9月30日	富山県高岡市	<ol style="list-style-type: none"> イベント「学びあい①②」の振り返り ワークブックの議論 実践セミナーの計画 	8
SDGs社会教育～実践セミナー	10月30日	富山県射水市 午前：射水市庄西コミュニティセンター、 六渡寺海岸 午後：JFEマテリアル株式会社ふれあい体育館及びYouTubeライブ配信	<ul style="list-style-type: none"> 【午前】六渡寺海岸視察&ごみ拾い体験 【午後】セミナー&ワークショップ ○話題提供「プラスチックの功罪、海ごみからのSDGsと市民意識」 ○話題提供「現地視察の振り返り、海岸のごみ清掃活動について」 ○グループワークショップ「六渡寺海岸のプラごみからSDGsを考える」 ○ワークショップ結果発表と討論 ○総括「実践活動の学びを持続可能な社会に活かす地球市民」 	47（内オンライン23）

「SDGs社会教育」の学習目標～どんな人になってほしいか

ESDで目指すこと：文部科学省

持続可能な社会づくりの構成概念
(自身に身につけるべき概念)

1. 多様性 (いろいろある)
2. 相互性 (関わりあっている)
3. 有限性 (限りがある)
4. 公平性 (一人一人大切に)
5. 連携性 (力合わせて)
6. 責任制 (責任を持って)

ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度

1. 批判的に考える力
2. 未来像を予測して計画を立てる力
3. 多面的・総合的に考える力
4. コミュニケーションを行う力
5. 他者と協力する力
6. つながり方を尊重する態度
7. 進んで参加する態度

佐藤、広石によるSDGs人材のビジョン (2020)

- ① システム思考
- ② 予測的
- ③ 規範的
- ④ 方略的
- ⑤ 協働
- ⑥ クリティカル (批判的) 思考
- ⑦ 自己認識

⑧ 統合された問題解決
コンピテンシー

これらのコンピテンシーを統合しながら、さまざまな問題解決の枠組みを複雑なサステナビリティの問題に適用し、持続可能な開発を促進する実行可能で包摂的かつ公平な解決の選択肢を創り出す包括的能力。

持続可能な開発目標のための教育 - 学習目標
- ユネスコ 8つのキーコンピテンシー

SDGs人材
基盤的能力
(認知的能力)

社会・情動的知性

- マインドフルネス
- 共感
- 寄り添い
- 批判的問いかけ

SDGs人材
基盤的態度
(非認知的能力)

Durajappah, Anantha, 2019

【8/26】SDGs社会教育～学びあいの場①SDGs社会の「担い手」とは

ローカルSDGsの「担い手」に求められる資質とは？最先端のESD理論家と実践エキスパートの話題を元にSDGs人材像をディスカッション！

2021年8月26日（木）18：00～19：30（計90分）オンライン開催

<プログラム>

司会 清本三郎

EPO中部・中部地方ESD活動支援センター 統括

挨拶 佐藤堅太 環境省 中部地方環境事務所環境対策課主査
(5分)

基調講演

「ローカルSDGsの担い手に求められる資質・能力、知性とは～持続可能な社会に向けて、好循環を生み出す人のあり方、学び方、働き方」(40分)

佐藤真久 東京都市大学大学院環境情報学研究科 教授

話題提供

「求められる担い手：福井県坂井市のまちづくりの取組から考える」(20分)

水上聡子 アルマス・バイオコスモス研究所代表

パネルディスカッション・フロアディスカッション (20分)

原理史 中部地方ESD活動支援センター

中部大学国際ESD・SDGsセンター研究員

とりまとめと総括 (5分)

ESD:個人変容と社会変容の学びの連関



新しい学習の柱 (UNESCO 2009)
“Learning to Transform Oneself and Society”
佐藤(2016)訳:個人変容と社会変容の学びの連関

福井県坂井市 大関地区助け合いのまちづくり 「ごみ探検」WSの流れ

2018プランの1つ「環境」から、プロジェクトを立ち上げる。クリーン隊結成。メンバー募集！

大関小学校5年生に出前授業。地球温暖化、海洋ごみの問題。そして、大関のまちづくり。

いざ、本番。地域の大人と子どもたちがWS！結果をまとめ、地域に全戸配布。

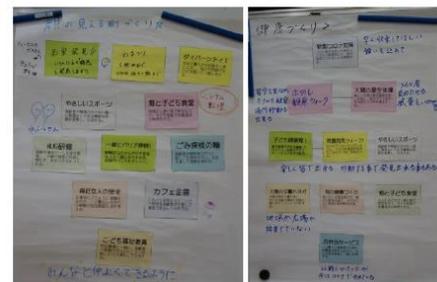
2021プラン策定WSで事業評価。ごみ探検WSの素晴らしかったことや課題を分析！



第1ステージ 2018→2021(3か年プラン)

第2ステージ 2021→2024(3か年プラン)

2021WSグループワーク成果(ダイヤモンドランキング)



学びあい①SDGs社会の「担い手」とは(8月26日開催)ディスカッションの概要



= 変容を産み出すためのSDGsマインドを持つ人づくり

ESDは外部・他者をつくらないシームレスの「学びあい」で生まれる

事例: 大関の地域活動
子ども参加のあらゆる年代の協働による学び

協働による学び

トレードオフを内包するSDGs
正義(意見)の衝突がベース

具体的な対応
の議論

大きな声で決まる
(多様性確保は?)

抽象的発散的
な議論

きれいにまとまる
(具体性は?)

協働による学び(≒ESD)の
場づくりをどう行うか?

場づくり支援

- ・制度
- ・施設
- ・組織。。。

キーパーソン

- ・受援力
- ・支点、起点
- ・大切な人。。。

参加者の8つのキーコンピテンシーと社会・情動的知性の獲得へ向けた営み

【9/16】SDGs社会教育～学びあいの場②「担い手」育成のためのESDとは

「担い手」教育のカリキュラムやプログラムの在り方は？国際感覚のESD研究者と経験豊富な地域コーディネーターの提供事例を素材にESD実践方法を考えよう！

2021年9月16日（木）18：00～19：30（計90分）オンライン開催

<プログラム>案

司会 清本三郎 EPO中部・中部地方ESD活動支援センター 統括

第1回の振り返り（5分） 原 理史

中部地方ESD活動支援センター

基調講演

「ローカルSDGsの担い手を育成する、SDGs教育実践の現場から」（40分）

古澤礼太 中部大学国際ESD/SDGsセンター准教授 中部ESD拠点協議会事務局長

話題提供

「担い手を増やすために～環境市民プラットフォームとやまの取組」（20分）

堺 勇人 EPO中部運営委員一般社団法人 環境市民プラットフォームとやま事務局長

パネルディスカッション・フロアディスカッション（20分）

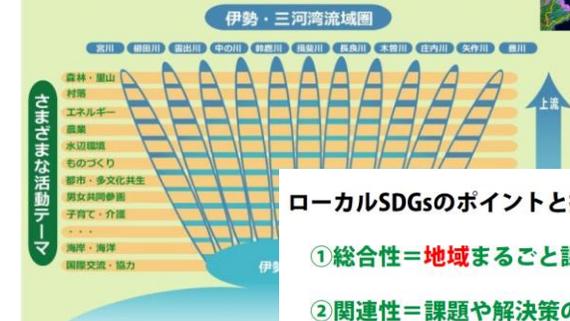
原 理史 中部地方ESD活動支援センター

中部大学国際ESD・SDGsセンター研究員

とりまとめと総括（5分）

行政区分ではなく、流域圏から地域課題を見る

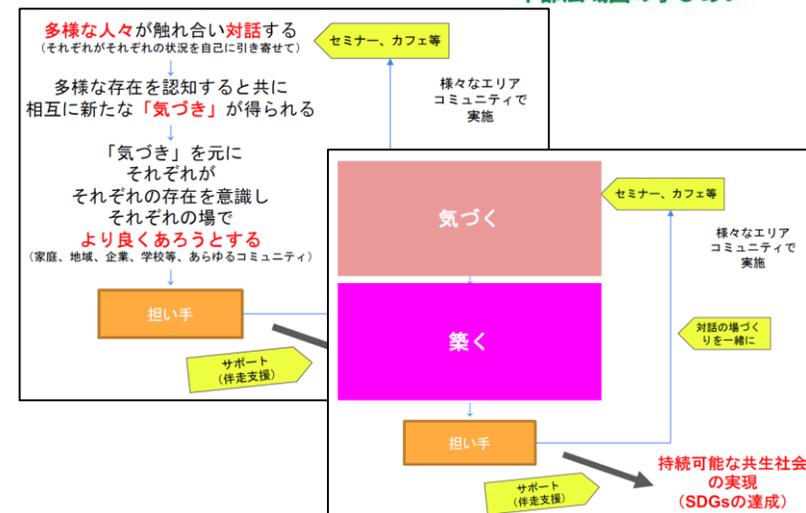
縦糸と横糸で持続可能な地域を織ろう！



ローカルSDGsのポイントと担い手の素養：

- ① 総合性 = 地域まるごと課題解決 → 様々な現場
- ② 関連性 = 課題や解決策のつながり → 柔軟な発想
- ③ 協働性 = いろんな人たちと共に → 複雑な調整

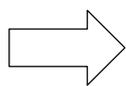
→中部広域圏の学びあい



学びあい②「担い手」育成のためのESDとは(9月16日開催)ディスカッションの概要

古澤さん、堺さんのお話

- ・ローカルから考える
- ・いろいろな場を作り支援します
- ・「気づき」で「築く」……………



水上さんの確信

地域づくり・まちづくりの営み＝ESD(人づくり)

- ・何かの課題解決⇒相互のつながり(ローカルSDGs)
- ・ESDの場＝つながりを体現する場

多様性の相互理解が大切

そのコツは????

古澤さんのコツ

- ・正義のぶつかり合い～難しさを前提に
- ・相手の一理を認める瞬間を増やす
- ・フランクな場の設定(昭和的飲み会)
- ・おおげさな対比(会話で火に油を注ぐジョーク)で対立するそれぞれの立場をわからせる

堺さんのコツ

- ・「すべては正しい、ただし一部として」の共有
- ・誰も否定しない、それぞれの立場を認める
- ・「できんでいいが」ひとりひとりが不完全
- ・心理的安全を確保した雰囲気づくり
- ・SDGsの17ゴールがそれぞれ地域にもある

若者の場づくりに向けて

例1) わざと年代別(学生と社会人)、属性別に分けた場を設定して心理的安全を確保する

例2) 学んだ高校生の活躍、インスタによる展開

例3) 「総合的探究の時間」の活用での成果と(SDGs)にのめりこむ学生の増加

例4) SDGsが大学選び、企業選びの基準に

意識の高さがあだになることも？

いざないや伴走の必要性

ESD場づくり人材養成

若者を受け入れる高等教育機関や社会機関のSDGsマインドの醸成(人材ニーズの開拓)も必要

SDGs社会教育～実践セミナー

実践活動（1回、現場・オンラインのハイブリッド）

「海岸プラごみ清掃から流域のローカルSDGsの担い手づくりへ」

2021年10月30日（土）11:00～16:30

現地視察とセミナーWS、オンラインハイブリッド開催
＜午前：現地視察＞ 11:00～六渡寺海岸（富山県射水市）にて視察体験（オンライン中継）

- 集合：10:45
- 活動：徒歩で六渡寺海岸へ、視察、ごみ拾い体験
昼食休憩

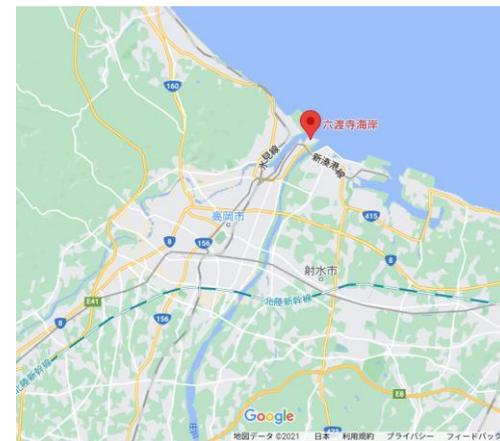
＜午後：ワークショップ＞ 13:30～ オンライン併用

- はじめに 本セミナーの内容について説明（10分）
- インプット
プラスチックの功罪、海ごみからのSDGsと市民意識（30分）楠井隆史：富山大学名誉教授
現地視察の振り返り、海岸のごみ清掃活動について（30分）境 信誓：六渡寺自治会長
休憩（10分）
- グループワークショップ（40分）
六渡寺海岸のプラごみ問題、どのようにつながっている？
ワークショップ結果発表と討論（30分）コーディネーター 原理史 中部地方ESDC
- 総括コメント
実践活動の学びを持続可能な社会に活かす地球市民（20分）佐藤真久東京都市大教授



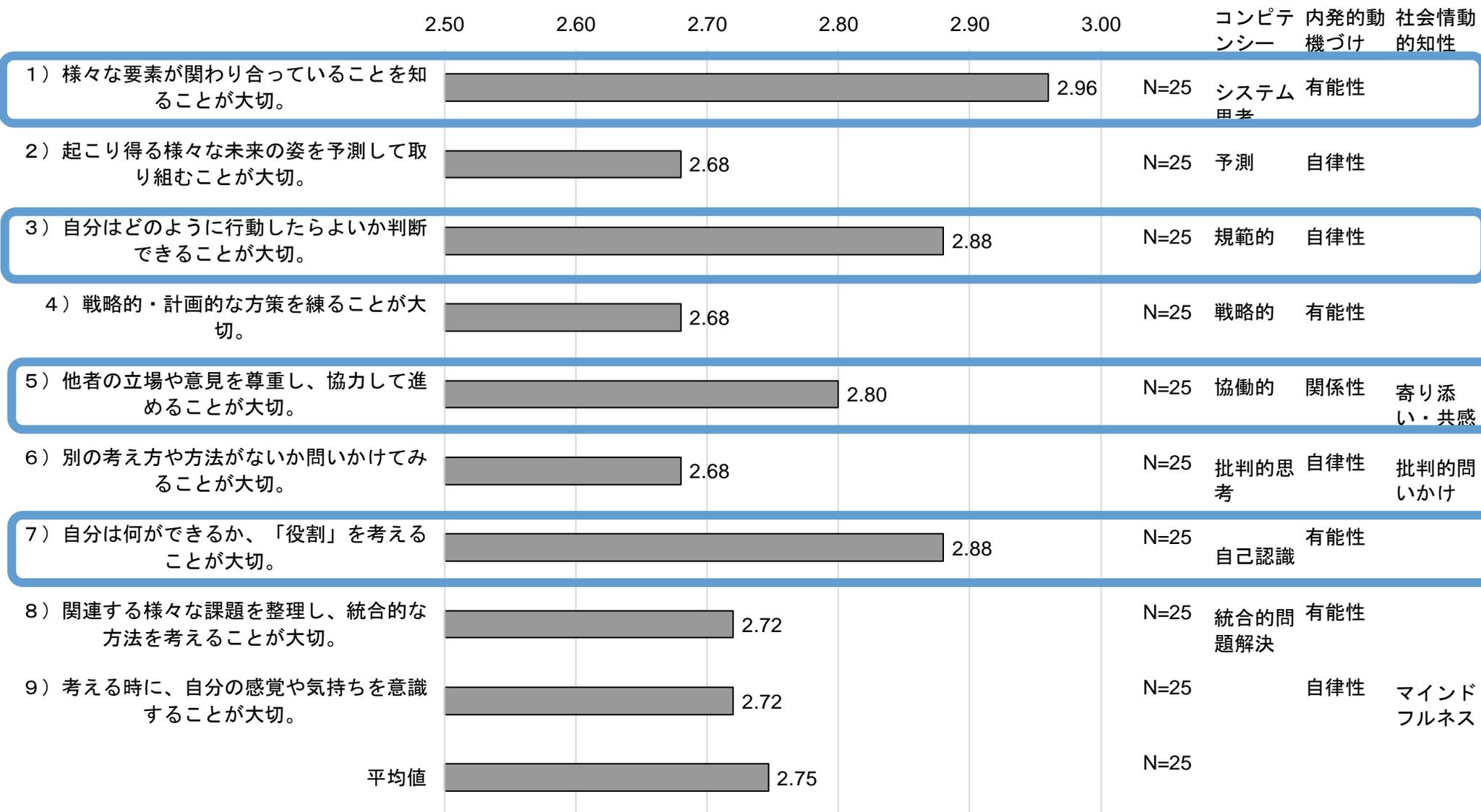
六渡寺海岸のごみ

<https://www.pref.toyama.jp/1706/kurashi/kankyoushizen/kankyou/mizuhozen/2mamorou/group/23.html>



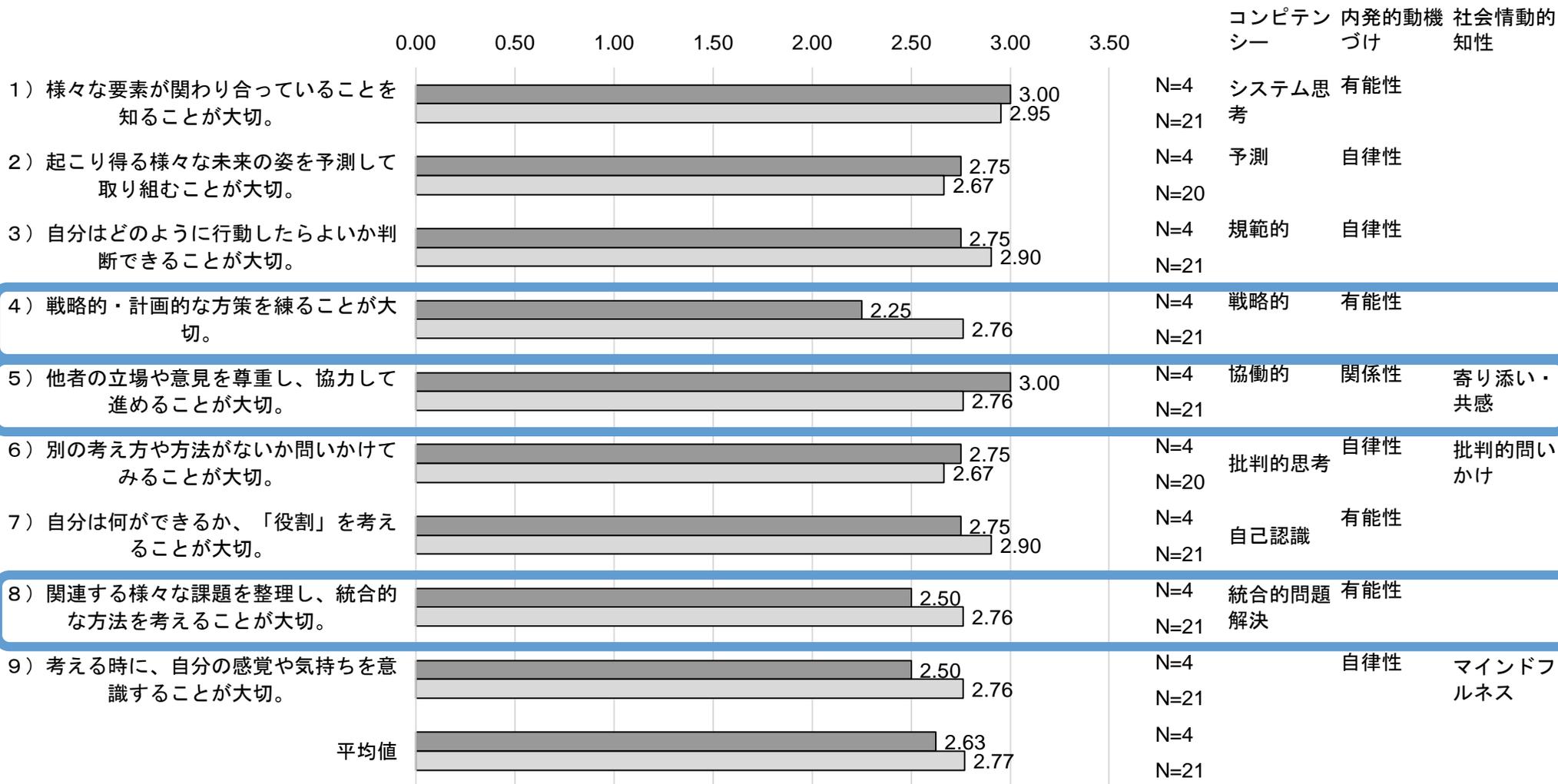
実践セミナー、効果の分析

そう思わなかった1点～とてもそう思った3点：3件法平均値



実践セミナー、効果の分析

そう思わなかった1点～とてもそう思った3点：3件法平均値



■ オンライン □ 現地参加

現場から学ぶ！SDGs人材育成ワークブック

企業研修／生涯学習／地域づくり／の学び合いヒント

1. ローカルSDGs実現のための人づくり「SDGs社会教育」が必要なわけ
2. 「SDGs社会教育」の学習目標～どんな人になってほしいか
3. 「SDGs社会教育」の実践方法の例
～誰を対象にした、どんな学習方法があるか
4. 実践体制をどのように構築するか～中部地方の実例から
5. 「SDGs社会教育」学習計画検討シート
6. 中部地方の「SDGs社会教育」お役立ち情報
(自治体部署、施設、組織、ツール。。。。?)

